

網走建協と二建会が表敬

今回はナンバーワンに

クイズ甲子園3位の佐呂間高へ



長は18日、ことし1月のコンストラクション甲子園決勝大会で3位に輝いた佐呂間高校の1年生2人を表敬訪問した。写真。松木会長が表彰状を手渡し「来年度はナンバーワンを目指して」と激励した。

【網走発】網走建設業協会松木俊広会長とオホーツク二建会(丸田尚弘会)

【網走発】網走建設業協会(松木俊広会長)は19日、北見芸術文化ホールで「優良工事およびi-Con奨励賞受賞者による技術講習会」を開催した。写真。管内建設企業の技術者ら約177人が参加。開発局の

受賞事例共有し研鑽積む

網走建協 技術講習会

本年度優良工事等表彰局長表彰、i-Con奨励賞に輝いた5社の担当技術者がそれぞれの施工事例などを発表。優れた技術や知見を共有した。

園の決勝大会を札幌市内で開催。全道9会場の地区予選を勝ち抜いた10チームが参加し、早押し問題やパスタブリッジ製作競技に挑戦した。佐呂間高の阿部歩己さん(1年)、鈴木遙さん(1年)がタッグを組んだ「TEAM SAROMA」はオホーツク地区代表として決勝大会に参加。決勝大会予選を首位通過し、4チームで争う決勝ラウンドで3位に輝いた。この日は、松木会長と丸田会長が佐呂間高を訪れ、阿部さん、鈴木さんと面会。大会での健闘をたたえ、表彰状と盾、ギフトカードを贈呈した。松木会長は「見事3位に入賞したことは、この地域で建設業を営み、担い手の確保に取っ

5施設でネーミングライツ契約 まちの未来築きたい 紀の國建設 報告会で展望

【函館発】紀の國建設(函館、紀國隆介社長)は19日、函館市役所で行われたネーミングライツ契約報告会に出席した。大泉潤市長らに対し「紀の國建設みらい函館市中央図書館」など5施設の愛称を報告。紀國社長は「まちをつくる企業として、学びを育てる場

書館と共にまちの未来を築きたい」と展望し、建設業界のイメージアップにもつながればと期待を込めた。同社はこのほど、函館市と函館市図書館のネーミングライツ契約を締結。2026年4月1日から30年3月31日までを契約期間とし、中央図書館など5施設の愛称を決めた。19日には市役所で行われたネーミングライツ契約報告会が行われ、紀國社長ら4人が来

中、5施設の愛称を報告した。紀國社長は、中央図書館や千歳図書館の建築に関わった過去に触れながら「建設業者として、まちづくりに通じて地域に貢献してきた」とし「図書館は人が集い、学びをつくる場



函館市旭岡図書館 旭岡図書館 紀の國建設みらい函館市中央図書館

所。二つを掛け合わせ、まちの未来を築きたい」と愛称に込めた思いを述べるとともに、建設業界のイメージアップにもつながればと期待。「函館市と共に、地域貢献なども含めて応援し、盛り上げていく」と意欲を示した。大泉市長は「未来への期待を込めて愛称を提案いただいた」と謝意を伝えた。ネーミングライツ契約に

各企業等の社会貢献活動

果から感謝状

鼎等様々な取組で



三嶋市長、堀井市長、三嶋氏

一般国道776号伊達市伊達道路維持除雪外一連工事を受注。地域の協力がなければ、作業はうまく進まないと考え、作業を実施する地域に感謝の意を込め、様々な貢献活動(仮)且し

と一様に地域清掃も行って

いる。さらに、大滝保育所では年間通して卓刈り、清掃に取り組んだほか、夏フェスの重機乗車体験、冬フェスのかまくらの設置を実施している。

ICT施工など研修 北森建宗谷と宗谷総振林務



【稚内発】北海道森林土木建設業協会宗谷支部(丹羽幹典支部長)と宗谷総合振興局林務課は19日、稚内建設会館で森林土木現場代理人研修会を開いた。写真。市長応接室で行われた感謝状贈呈式には三嶋工務部部長代理・維持運営・災害担当と本田幸生工務部部長代理・業務効率化推進総括部部長代理が出席。堀井市長が3課の感謝状をそれぞれ三嶋氏に



宗谷総振林務 宗谷支部 宗谷総合振興局 宗谷支部 宗谷総合振興局

技術向上の取組の一環として、例年開催しているもの。はじめに、網走建協の今野政男土木委員長があいさつし「皆さまの技術力向上の一助になればと思う。実

のなる講習 力いただけ 期待した。 講習では 局長表彰を 設けの川尻

贈り、感謝 堀井市長

「活動いた いる」と話 部部長代理 部部長代理 害担当は「